

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 2 部門第 4 区分
【発行日】令和 7 年 4 月 11 日(2025.4.11)

【公開番号】特開 2024-111152(P2024-111152A)
【公開日】令和 6 年 8 月 16 日(2024.8.16)
【年通号数】公開公報(特許)2024-153
【出願番号】特願 2024-98616(P2024-98616)
【国際特許分類】

B 4 1 J 29/393(2006.01)

10

G 0 1 N 21/892(2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/393 1 0 5

G 0 1 N 21/892 A

【手続補正書】

【提出日】令和 7 年 3 月 31 日(2025.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

検査システムであって、
ジョブ設定を受け付ける第 1 受付手段と、
基準画像を受け付ける第 2 受付手段と、
検査設定を受け付ける第 3 受付手段と、
前記検査設定を記憶する記憶手段と、
印刷物を読み取って生成した読取画像を前記基準画像と前記検査設定に基づいて検査する検査手段と、
所定のジョブ設定を受け付けた場合に、前記第 3 受付手段にて新たな検査設定を受け付けることなく、前記所定のジョブ設定に対応する前記検査設定を前記基準画像に設定する設定手段と、を有することを特徴とする検査システム。

30

【請求項 2】

前記所定のジョブ設定は、前記記憶手段に記憶された所定の検査設定を用いるためのジョブ設定である
ことを特徴とする請求項 1 に記載の検査システム。

【請求項 3】

前記所定のジョブ設定は、前記記憶手段に予め記憶させた、前記検査設定を用いるためのジョブ設定である
ことを特徴とする請求項 1 に記載の検査システム。

40

【請求項 4】

情報を表示する表示手段を備え、
前記第 2 受付手段は、前記表示手段に表示された前記基準画像に対して、少なくとも検査の実行を行う検査領域と検査レベルの設定を受け付ける
ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【請求項 5】

前記検査手段は、前記読取画像と、前記基準画像とに基づいて検査を実行する
ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

50

【請求項 6】

前記所定のジョブ設定として登録のみ実行が設定されていると、前記所定のジョブ設定で前記所定のジョブ設定に対応づいた検査設定が反映された前記基準画像が登録され、前記印刷物を作成するための印刷処理と前記印刷物の検査は行われないことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【請求項 7】

前記検査システムは、更に、用紙に形成された画像を読みとって画像データを出力する画像読取手段を有する、ことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の検査システム。

【請求項 8】

用紙に画像を形成する画像形成手段と、前記画像形成手段で形成された用紙を搬送する搬送手段と、を有し、前記画像読取手段は、前記搬送手段により搬送される用紙上の画像を読み取り、前記読取画像を生成することを特徴とする請求項 7 に記載の画像検査システム。

【請求項 9】

ジョブ設定を受信する第 1 受信手段と、基準画像として登録する画像を受信する第 2 受信手段と、検査設定を受け付ける受付手段と、前記検査設定を記憶する記憶手段と、印刷物が読み取られて生成された読取画像を前記検査設定に基づいて検査する検査手段と、前記第 1 受信手段で所定のジョブ設定を受信した場合に、前記所定のジョブ設定に対応する前記検査設定を前記基準画像に設定する設定手段と、を有することを特徴とする検査装置。

【請求項 10】

前記所定のジョブ設定は、前記記憶手段に記憶された所定の検査設定を用いるための設定であることを特徴とする請求項 9 に記載の検査装置。

【請求項 11】

前記所定のジョブ設定は、前記記憶手段に予め記憶させた、前記受付手段で受け付けた前記検査設定を用いるための設定であることを特徴とする請求項 9 に記載の検査装置。

【請求項 12】

情報を表示する表示手段を備え、前記受付手段は、前記表示手段に表示された前記基準画像に対して、少なくとも検査の実行を行う検査領域と検査レベルの設定を受け付けることを特徴とする請求項 9 に記載の検査装置。

【請求項 13】

前記検査装置は、画面を表示する表示手段を備え、前記第 1 受信手段で前記所定の設定を受け付けた場合に、前記記憶手段に記憶された前記所定の設定に対応づいた前記検査設定が反映された前記基準画像が前記表示手段に表示されることを特徴とする請求項 9 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 14】

前記受付手段は、前記記憶手段に記憶された前記所定のジョブ設定に対応づいた前記検査設定が反映された前記基準画像に対して、更に検査設定を受け付けることを特徴とする請求項 9 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 15】

印刷物を読み取った読取画像を受信すると、前記読取画像を前記検査設定に基づいて検査する検査手段を有し、

10

20

30

40

50

前記検査手段は、前記読取画像と前記基準画像とに基づいて検査を実行すること
を特徴する請求項 9 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 16】

前記検査装置は、印刷を実行する印刷装置と通信可能に接続されており、
前記検査装置は、前記印刷装置が印刷した印刷物を読み取った画像である読取画像を受信
する第 3 受信手段を備える
ことを特徴とする請求項 9 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の検査装置。

【請求項 17】

検査システムの制御方法であって、
ジョブ設定を受け付けるステップと、
基準画像を受け付けるステップと、
検査設定を受け付けるステップと、
前記検査設定を記憶するステップと、
印刷物を読み取って生成した読取画像を前記検査設定に基づいて検査するステップと、
を有し、
所定のジョブ設定を受け付けると、新たな検査設定を受け付けることなく、前記所定のジ
ョブ設定に対応する前記検査設定を前記基準画像に設定する
ことを特徴とする検査システムの制御方法。

【請求項 18】

ジョブ設定を受信するステップと、
画像を基準画像として登録するジョブを受信するステップと、
前記基準画像に対して、検査設定を受け付けるステップと、
前記検査設定を記憶するステップと、
印刷物が読み取られて生成された読取画像を受け付けると、前記読取画像を前記検査設定
に基づいて検査するステップと、
を有する検査装置の制御方法であって、
所定のジョブ設定を受け付けた場合に、前記所定のジョブ設定に対応する前記検査設定を
前記基準画像に設定する
ことを特徴とする検査装置の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明は、検査システムであって、ジョブ設定を受け付ける第 1 受付手段と、基準画像
を受け付ける第 2 受付手段と、検査設定を受け付ける第 3 受付手段と、前記検査設定を記
憶する記憶手段と、印刷物を読み取って生成した読取画像を前記基準画像と前記検査設定
に基づいて検査する検査手段と、所定のジョブ設定を受け付けた場合に、前記第 3 受付手
段にて新たな検査設定を受け付けることなく、前記所定のジョブ設定に対応する前記検査
設定を前記基準画像に設定する設定手段と、を有することを特徴とする。

10

20

30

40

50